



多様性に寛容な社会の実現に向けた共創システムの開発

—「違いがあっても大丈夫」と共育しあえるコミュニティの構築—

ビジネスピッチ 発表資料



ある企業の人事担当者が言いました
「私たちの会社にはLGBT・性的マイノリティの方はいないと思います。」

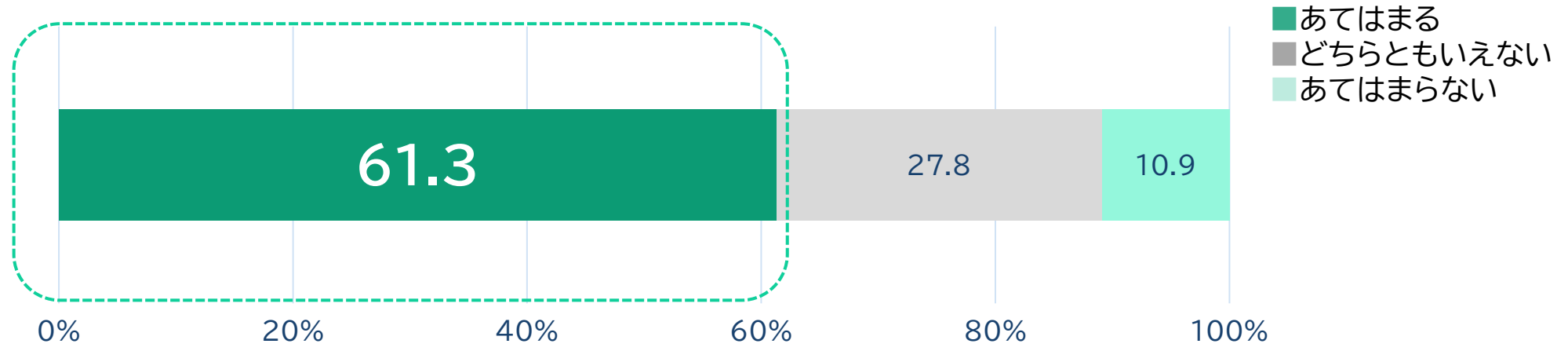
認識のギャップ

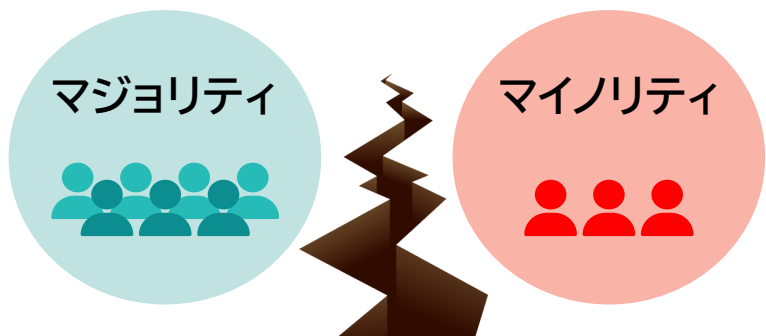
61%のLGBT当事者が
「自分の性のあり方はそっとしておいてほしい」と回答

R6年度調査

LGBT対象

Q: 自分の性のあり方は、そっとしておいてほしい (N=2218)



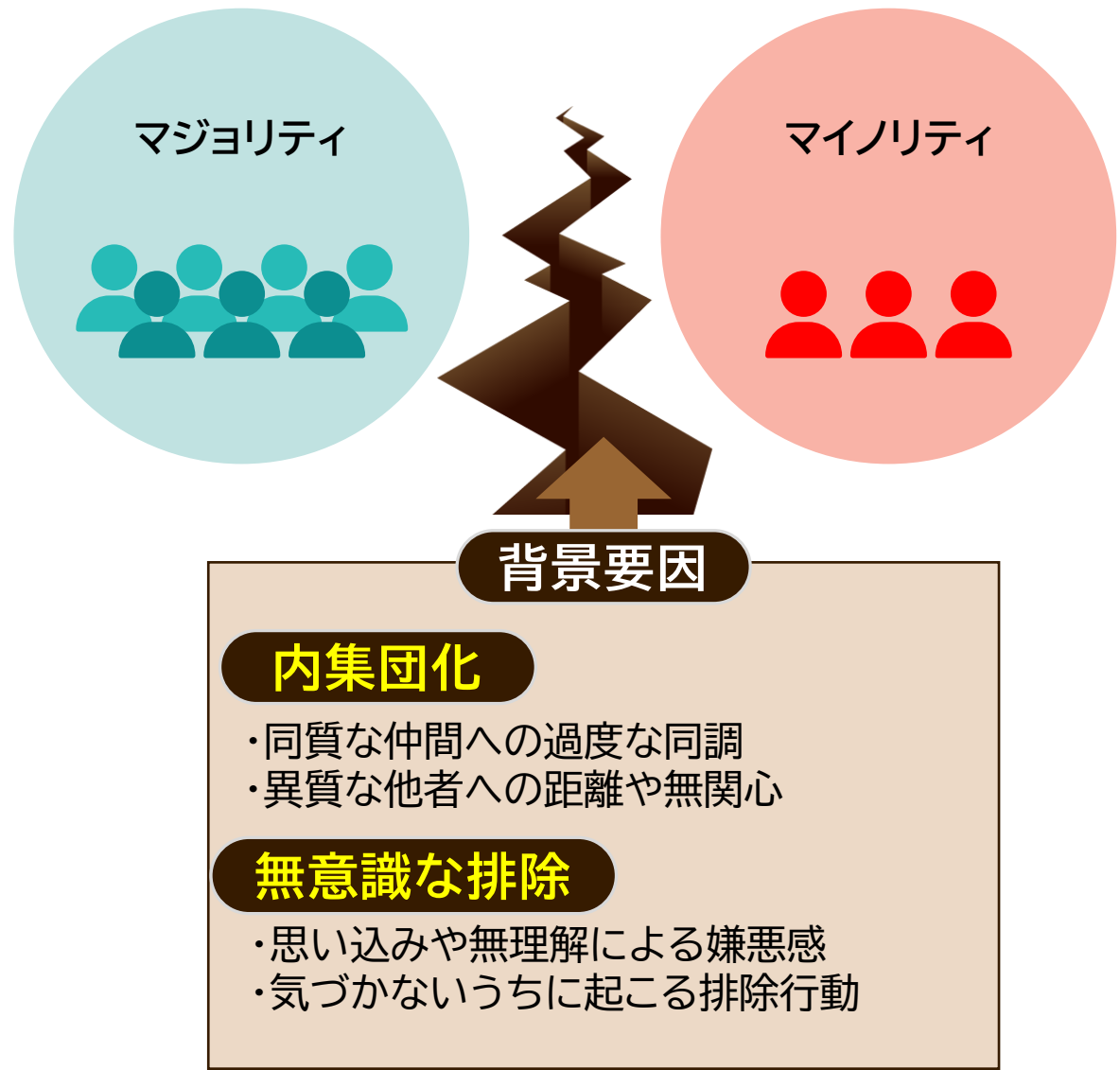


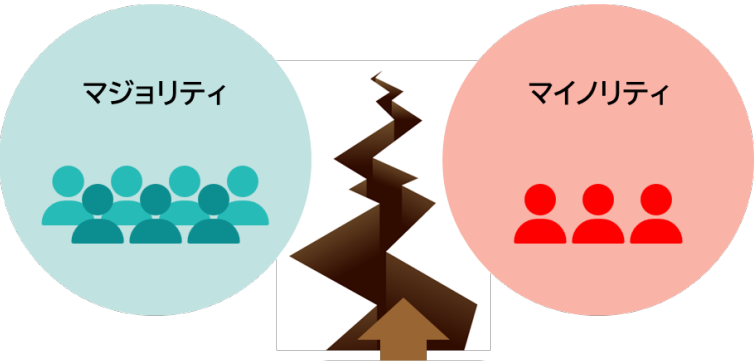
文脈によって**誰もが両方の立場**になりえる。
しかし社会の中では、
その**境界が分断や排除を生む**ことがある。



💪 研究開発ミッション 💪

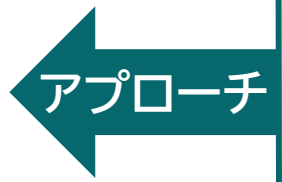
マジョリティとマイノリティを分断する**境界による排除を乗り越え、**
個と個が尊重し合う社会の実現を目指す





背景要因

- 内集団化**
 - ・同質な仲間への過度な同調
 - ・異質な他者への距離や無関心
- 無意識な排除**
 - ・思い込みや無理解による嫌悪感
 - ・気づかぬうちに起こる排除行動



仮説

認知的不協和が生じているのではないか

「知らないこと」「未経験のこと」など、
自分の認知を越えた状況への対処行動の結果ではないか

調査

個人を心理・社会的指標で多角的に評価

戦略

メタ認知的活動・教育的アプローチ

Key point: マジョリティ・マイノリティ問わずに
自分や他者に対する認知を見直す働きかけ

- 自律性向上
- 寛容性向上





目に見えない深層的ダイバーシティ領域



調査

個人を心理・社会的指標で多角的に評価

- ・当事者の実態把握が断片的で限定的
 - * 調査対象を正しい方法でサンプリングし、心理的・社会的な包括的評価が難しい

- ・エビデンスに基づく政策立案が困難
 - * 自治体施策や企業の組織変革が理想型で終始

目先の内外に関する認知を変える働きかけ

仮説

認知的不協和が生じている？

「知らないこと」「難解」「未経験のこと」「自分の常識外のこと」等
自分の認知を越えた時の対処行動の結果ではないか？

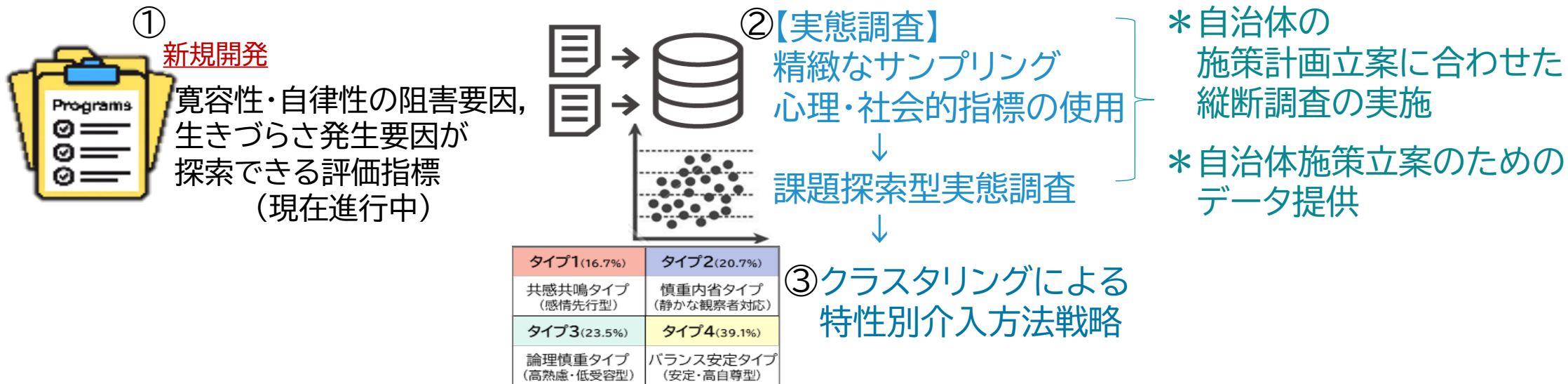
戦略

自律性向上

寛容性向上

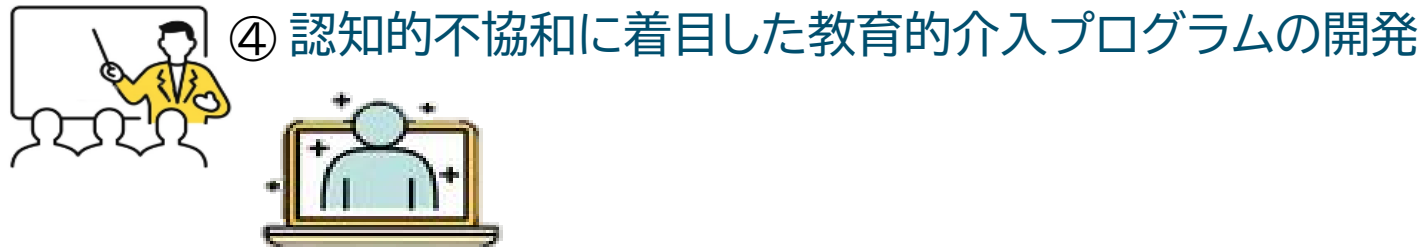
「データ×介入×人材育成の三位一体モデル」の社会実装

戦略DB



介入プログラム

人材育成・拠点形成

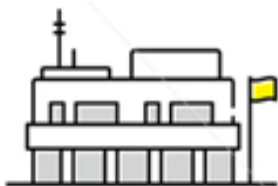


⑤ アクティブバイスタンダー※の育成と活動拠点(自律分散型育成)



※アクティブ・バイスタンダー
いじめやハラスメント、
さまざまな暴力や
差別が起きたとき、
または起きそうなときに
行動する第三者

自治体



■活用例■

- ・条例や施策のエビデンス
- ・議会説明のための定量データ

提供価値

全国比較可能な定点指標

- ・分断の構造の可視化
- ・根拠ある政策立案のための伴走支援

企業



■活用例■

- ・離職・ハラスメント抑制の効果検証
- ・ESG・人的資本開示へ活用

実効型DE&I

- ・DE&Iを成果として説明できる基盤の提供
(個と集団の変化。集団特性に合った取り組み示唆)

教育機関



■活用例■

- ・探究学習やいじめ防止への応用
- ・教育効果の可視化

- 態度変容と自律性(自己決定力)の向上を
図れる教育プログラムの提供
(+同時に)教育効果の測定結果

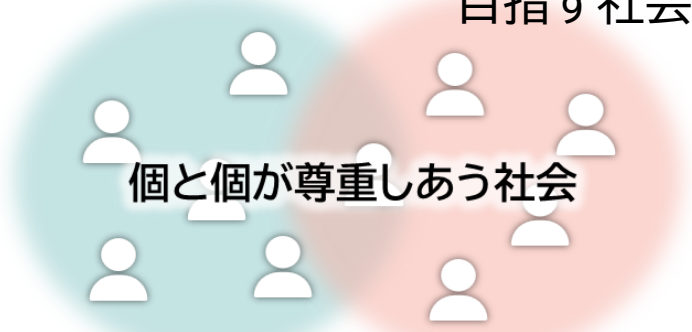
A-2研究開発

社会が直面している課題



アプローチ (Approach)

目指す社会 (Target Society)



戦略DB

① **新規開発**

寛容性・自律性の阻害要因、
生きづらさ発生要因が
探索できる評価指標
(現在進行中)

② **【実態調査】**

精緻なサンプリング
心理・社会的指標の使用

↓

課題探索型実態調査

- *自治体の
施策計画立案に合わせた
縦断調査の実施
- *自治体施策立案のための
データ提供

タイプ1 (16.7%)	タイプ2 (20.7%)
タイプ3 (23.5%)	タイプ4 (39.1%)

③ クラスタリングによる
特性格別介入方法戦略

介入プログラム

人材育成・拠点形成

④ 認知的不協和に着目した教育的介入プログラムの開発

⑤ アクティブバイスタンダー※の育成と活動拠点(自律分散型育成)

ダイバーシティ領域
における
統合モデルとして
活用可能



自治体・企業の皆さま、研究開発関係の皆さま
本日のお話の詳細説明、ご質問につきましては是非、ポスターブースへ。